

記入例

申請書（申請者に関する情報）	協力金 6/1～6/20	様式1
-----------------------	---------------------	------------

京都府知事 西脇 隆俊 様

(申請日) 令和3年 ● 月 ● 日

受付番号 ※	
--------	--

※受付番号は、記入しないでください。

申請者に関する情報	申請区分 <input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主 (※いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> 大企業 <input type="checkbox"/> みなし大企業 <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業等 (※いずれかにチェック)		
	フリガナ	カブシキカイシャ ○○○○○○○○○		
	法人名	株式会社 ○○○○○		
	フリガナ	○○○○○○○		
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名	代表取締役社長 ○○○○		
	法人代表者・個人 生年月日	S:昭和 H:平成 35 年 2 月 1 日		
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	〒 6 0 2 8 5 7 0 京都 都・道・府・県 京都 市・区・町・村 上京区○○通○○西入○○町11-11 ○○ビル3階 ※番地や建物名まで記載してください		
	電話番号	075-○○○-○○○○	担当者名	○○○○
	担当者電話番号	075-○○○-△△△△	連絡先 メールアドレス	aaaaa@aaaaaaaa.co.jp
	常時使用する 従業員数(人)	25 人	資本金額※	10,000,000 円
法人番号※	99999999999999			

※資本金額及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。

申請する店舗数	2	店舗
----------------	---	----

※様式1-1に、施設ごとの情報を記載してください。

P11「協力金支給額フローチャート」【1】の場合

記入例

支給額は1日当たり4万円です。

$$40,000 \text{ 円} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{休業要請等協力日数} \\ \hline 17 \text{ 日} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{当該店舗の支給額} \\ \hline 680,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{令和2年又は令和元年の6月の売上高計} \\ \hline ① 5,000,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \div 30 \text{ 日} = \begin{array}{|c|} \hline \text{令和2年又は令和元年の6月の1日当たり売上単価} \\ \hline ② 166,667 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{②で算出された売上単価} \\ \hline \end{array} \times 0.4 = \begin{array}{|c|} \hline \text{千円未満切上げ前の支給単価} \\ \hline ③ 66,667 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \xrightarrow{\text{千円未満切上}} \begin{array}{|c|} \hline \text{1日当たり支給単価} \\ \hline ④ 67,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \quad \text{※最大10万円}$$

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{1日当たり支給単価} \\ \hline ④ 67,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{休業要請等協力日数} \\ \hline ⑤ 17 \text{ 日} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{当該店舗の支給額} \\ \hline ⑥ 1,139,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{令和2年又は令和元年の6月の売上高} \\ \hline ① 10,000,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} - \begin{array}{|c|} \hline \text{令和3年6月の売上高計} \\ \hline ② 2,000,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{令和3年6月の売上高減少額} \\ \hline ③ 8,000,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{令和3年6月の売上高減少額} \\ \hline ③ 8,000,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \div 30 \text{ 日} = \begin{array}{|c|} \hline \text{1日当たり売上高減少単価} \\ \hline ④ 266,667 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{④で算出された売上高減少単価} \\ \hline \end{array} \times 0.4 = \begin{array}{|c|} \hline \text{千円未満切上げ前の支給単価} \\ \hline ⑤ 106,667 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \xrightarrow{\text{千円未満切上}} \begin{array}{|c|} \hline \text{1日当たり支給単価} \\ \hline ⑥ 107,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \quad \text{※最大20万円}$$

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{1日当たり支給単価} \\ \hline ⑥ 107,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{休業要請等協力日数} \\ \hline ⑦ 17 \text{ 日} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{当該店舗の支給額} \\ \hline ⑧ 1,819,000 \text{ 円} \\ \hline \end{array}$$

※様式1-1に記載の日数

上記内容で申請します。

月別売上高が分からない場合、年間売上高を用いて申請することもできます。

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合（売上高方式） **記入例**

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は令和元年の年間売上高計	① 60,000,000 円	÷	365日	=	② 164,384 円
※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。					
②で算出された売上単価	× 0.4	=	③ 65,753 円	千円未満切上	③ 66,000 円
※最大10万円					
1日当たり支給単価	③ 66,000 円	×	④ 17 日	=	⑤ 1,122,000 円
1日当たり支給単価		休業要請等協力日数		当該店舗の支給額	
③ 66,000 円		④ 17 日		⑤ 1,122,000 円	
※様式1-1に記載の日数					

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合（売上高減少額方式）

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

いずれかに○をつけてください。（令和2年2月29日が含まれる場合は366日）

令和2年又は令和元年の年間売上高計	① 120,000,000 円	÷	366日	=	② 327,868 円
※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。					
令和3年6月の売上高計	③ 1,000,000 円	÷	30 日	=	④ 33,333 円
令和2年又は令和元年の1日当たり売上高	② 327,868 円	-	④ 33,333 円	=	⑤ 294,535 円
1日当たり売上高減少額					
1日当たり売上高減少額	⑤ 294,535 円	×	0.4	=	⑥ 117,814 円
千円未満切上					
1日当たり支給単価					
⑦ 118,000 円					
※最大20万円					
1日当たり支給単価	⑦ 118,000 円	×	⑧ 17 日	=	⑨ 2,006,000 円
1日当たり支給単価		休業要請等協力日数		当該店舗の支給額	
⑦ 118,000 円		⑧ 17 日		⑨ 2,006,000 円	
※様式1-1に記載の日数					

上記内容で申請します。

令和2年6月2日以降に開店した店舗については、開店日から令和3年5月31日までの売上高を用いて申請することもできます。

開店日： 令和 2年 7月 1日 記入例

P11「協力金支給額フローチャート」【2】の場合(売上高方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

① 開店日から令和3年5月末までの売上高 45,000,000 円	÷	①の日数 335 日	=	② 開店日以降の1日当たり売上単価 134,328 円
※ p11「協力金支給額フローチャート」の①～③にあてはめてください。 開店日から令和3年5月末までの日数を記入してください。				
②で算出された売上単価 × 0.4 =		③ 千円未満切上げ前の支給単価 53,731 円	→	③ 千円未満切上 1日当たり支給単価 54,000 円 ※最大10万円
③ 1日当たり支給単価 54,000 円	×	④ 休業要請等協力日数 17 日 ※様式1-1に記載の日数	=	⑤ 当該店舗の支給額 918,000 円

上記内容で申請します。

P11「協力金支給額フローチャート」【3】の場合(売上高減少額方式)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

① 開店日から令和3年5月末までの売上高 100,000,000 円	÷	①の日数 335 日	=	② 開店日以降の1日当たり売上高 298,507 円
開店日から令和3年5月末までの日数を記入してください。				
③ 令和3年6月の売上高計 1,000,000 円	÷	30 日	=	④ 令和3年6月の1日当たり売上高 33,333 円
② 開店日以降の1日当たり売上高 298,507 円	-	④ 令和3年6月の1日当たり売上高 33,333 円	=	⑤ 1日当たり売上高減少額 265,174 円
⑤ 1日当たり売上高減少額 265,174 円	×	0.4 =		⑥ 千円未満切上げ前の支給単価 106,070 円
※ p11「協力金支給額フローチャート」の飲食部門における1日当たりの売上高減少額が25万円を超えるか確認してください。				
			↓	⑦ 千円未満切上 1日当たり支給単価 107,000 円 ※最大20万円
⑦ 1日当たり支給単価 107,000 円	×	⑧ 休業要請等協力日数 17 日 ※様式1-1に記載の日数	=	⑨ 当該店舗の支給額 1,819,000 円

上記内容で申請します。